



11月は放置自転車
クリーンキャンペーン月間

標語 困ります 自転車置きざり 知らんぷり

豊橋駅東口・西口周辺と二川駅周辺は、自転車・ミニバイクの放置規制区域です。2時間以上道路や歩道などに放置してある自転車・ミニバイクは撤去の対象となります。

また、放置規制区域以外でも7日間を超えて放置された自転車・ミニバイクは撤去の対象で

す。自転車・ミニバイクの放置防止にご協力ください。

市では、道路上に放置された自転車・ミニバイクに警告札・注意札を取り付け、その後、撤去・保管しています。なお、保管期間の6か月を経過しても引き取りがないものは、リサイクルなどを行います。

問合せ先 道路維持課 (☎51・2505)

明るい選挙啓発ポスター
作品入賞者

市内在住の小・中学生538人の応募者の中から、審査の結果、特選6人、入選20人が選ばれました。特選の方の作品は次のとおりです。

問合せ先 選挙管理委員会 (☎51・2960)



パブリックコメント

豊橋市営住宅条例などの一部改正に関する
ご意見をお寄せください

問合せ先 住宅課 (☎51・2603)

豊橋市では、市営住宅への暴力団員の入居を制限するため、「豊橋市営住宅条例」と「豊橋市特定公共賃貸住宅条例」の一部改正を予定しています。そこで、皆さんの意見をお聞きするため、意見の募集を行っています。

▶募集期間 11月16日(金)まで ▶閲覧場所 市役所住宅課(東館3階)・じょうほうひろば(東館地下1階)、カリオンビル、各窓口センター、ホームページ(http://www.city.toyohashi.aichi.jp/bu_soumu/gyousei/pubcome/index.html) ▶意見提出 期間内に住所、氏名(法人・団体の場合は所在地、名称、代表者氏名)、電話番号を住宅課(〒440-8501住所不要 ☎56・3815 ☉zyutaku@city.toyohashi.lg.jp) ▶その他 寄せられた意見や、それに対する市の考え方は、市のホームページなどで後日併せて公表します。応募様式は自由ですが、メールの場合はテキスト形式で提出してください。



中島佳寿美さん
(岩田小6)



江藤ゆうのさん
(岩田小4)



梅村哲司さん
(栄小3)



小澤和起さん
(東陵中1)



本多由里恵さん
(高師台中3)



鈴木菜奈美さん
(東陵中3)

11月4日～10日は愛市憲章週間 11月9日は市民の日

問合せ 豊橋市民愛市憲章推進協議会
(八町通) 丁目16 ☎56・1128

愛市憲章賞受賞者 敬称略

1. 心をあわせ美しい町をつくりましょう

河合康男 (76歳・玉川校区)

昭和38年に豊橋市民愛市憲章が制定され、それ以来11月11日を「市民の日」と定め、今年も日曜日のため11月9日(今年)と定め、安心して住みよい町づくりのため、町自治会、各種団体、学校など市民一体となった実践活動を進めていきます。みんなで心を合わせ「わが町豊橋」をすばらしい町にするよう協力しましょう。

1. よく働き豊かな町をつくりましょう

柴田青男 (62歳・牟呂校区)

47年間、和菓子製造・開発などに携わりながら、和菓子業界のリーダーとして業界発展のため、後

進の技術指導等育成に努めながら、豊橋独自の和菓子文化を創り上げ、市民に愛される和菓子づくりに取り組んでいる。

1. 愛情をもちあたたかい町をつくりましょう

藤井静子 (78歳・福岡校区)

16年間、地域の一人暮らしの老人宅を訪問したり、話し相手をしたり、毎月絵手紙を送るなど愛情あふれる活動に取り組んでいる。

渡邊國博 (78歳・松葉校区)

37年間、校区総代会長などの要職に携わりながら、地域で調和のとれた和やかな人づくりなどに率先して取り組んできた。

中山千津子 (64歳・福岡校区)

27年間、民生児童委員として福祉に関わるさまざまな活動に携わりながら、地域ぐるみでの子育てなど社会環境の整備に取り組んできた。

1. きまりを守り明るい町をつくりましょう

加藤幸一 (77歳・鷹丘校区)

平成元年から小学生の登下校時

の交通指導や下校時の自宅への同伴帰宅など、子どもたちを犯罪から守るための活動に取り組んでいる。

北川内子 (63歳・東田校区)

15年間、東田校区更生保護女性会会長として校区民や児童、生徒の安全のための活動を推進してきた。また、豊橋市更生保護女性会理事、監事、副会長を7年間務め、更生保護活動の発展に努めた。

1. 教養をたかめ文化の町をつくりましょう

水口源彦 (83歳・栄校区)

平成8年に南栄町を中心とした郷土史「南栄町物語」を自費出版し、地元住民へ無償配布するとともに、平成9年から地域の歴史について校区市民館で高齢者セミナーを開設したり、南部中学校で郷土史について授業を行ったり、地域の歴史文化の伝承に取り組んでいる。

「ふるさと構え」認定者 敬称略

江戸五街道を徒歩で踏破した人
石川清央 (72歳・鷹丘校区)

盆裁界において国内外で活躍している人
三ツ矢又生 (66歳・二川校区)

「市民の日」一日長のみなさん 敬称略

市民の方にそれぞれの長を体験していただき、行政などをより身近に感じていただく機会とします。

一日市長

鶴飼まゆ (20歳・愛知大学コミュニケーション学部3年生)



一日市長・鶴飼まゆ

一日市議会議長

ワジマ・カルロス (17歳・豊橋高等学校2年生)

一日商工会議所会頭

鈴木麻見子 (20歳・豊橋創造大学短期大学部キャリアアプランニング科2年生)

一日警察書長

伊藤誉人 (15歳・東部中学校3年生・生徒会会長)

一日駅長

福井百合恵 (21歳・会社員)

一日郵便・支店長 (旧郵便局長)
スウィート・ケネス・アンドリュ

ー (18歳・豊橋工業高等学校3年生・生徒会会長)

市民愛市憲章を实践しましょう

愛市憲章5項目は、いずれも平易な日常生活のあり方をかかげたものです。身近な生活の中からはじめましょう。

- 1. 心をあわせ美しい町をつくりましょう
- 1. よく働き豊かな町をつくりましょう
- 1. 愛情をもちあたたかい町をつくりましょう
- 1. きまりを守り明るい町をつくりましょう
- 1. 教養をたかめ文化の町をつくりましょう